



# MP3ファイル作成時の留意点

## MP3 (エムピースリー) とは

MPEG-1 Audio Layer3、MPEG-2 Audio Layer3 LSF (Low Sampling Frequency)の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

約10分の1に圧縮できるので、音楽CD約10枚分の音楽データをCD-R/RW1枚に書き込めます。(ビットレート128 kbps、サンプリング周波数44.1 kHzで、容量650 MBのCD-R/RWに書き込んだ場合のおよその数値)

## 音楽データをMP3ファイルにエンコード (変換) するときは

ビットレートは「128 kbps以上」の「固定」に設定してください。推奨

MPEG-2のビットレート8 kbps、またはMPEG-2のサンプリング周波数16 kHzで記録されたファイルは、再生できません。

可変ビットレート (VBR) で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

## ディスクにMP3ファイルを書き込むときは

MP3以外のファイルや必要ないフォルダなどを書き込まないでください。

多くのフォルダやMP3以外のファイルを書き込むと、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合は、CD-DAデータのみ再生されます。

本機が対応しているファイルシステムで書き込んでください。(右記参照)

APPLE HFS フォーマットには対応しておりません。

規格に準拠していない場合には、正常に再生されなかったり、フォルダ名やファイル名が正しく表示されない場合があります。

MP3ファイルには、必ず拡張子「.MP3」を付けてください。

「.MP3」以外の拡張子を付けた場合や拡張子を付けなかった場合は、ファイルを再生できません。(拡張子は表示されません)

「Disc at Once (ディスクアットワンス)」で書き込むことをお奨めします。

(マルチセッションにも対応しています。)データを書き込んだディスクは、必ずクローズセッションしてください。

パケットライトソフトには対応しておりません。

プレイリスト機能には対応しておりません。ファイル名の頭に「01」～「99」などを入力することで、順番を設定できるライティングソフトもあります。

ID3Tag (アイディースリータグ) Ver.2以上の機能には対応しておりません。

各種情報などが記録されていても正しく表示できません。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。

MP3ファイル以外の音楽データには、拡張子「.MP3」を付けないでください。

## ファイル名対応表

ファイルシステム	文字数の制限(1バイト文字)	
ISO 9660 レベル1	8.3形式 (8文字 + 「.MP3」)	ファイルシステムによって、文字数の制限などがありますので、詳しくはライティングソフトの説明書をよくお読みください。 フォルダ名、ファイル名は、英/数で入力してください。 <b>奨励</b> 最大60文字まで表示できます。 漢字/一部の記号や文字(言語)などは、表示できません。 「*」表示になります。  「Joliet」は、半角の英/数で入力してください。 最大30文字まで表示できます。 ひらがな/漢字/一部の記号や文字(言語)などは、表示できません。空白や文字化けした表示になります。
ISO 9660 レベル2	31文字	
Joliet	64文字、8.3形式併用	
Romeo	128文字	
ISO 9660アップル拡張	31文字	

## ファイル/フォルダ数の制限

フォルダの階層数：最大8階層

ファイル/フォルダ数：最大254

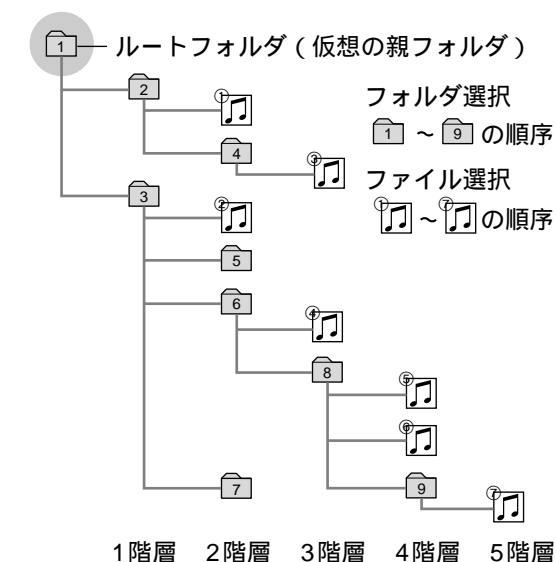
(ファイル数+フォルダ数、ルートフォルダを含まず)

ファイルとフォルダの合計数が254を超えた場合は、正常に再生できません。

## 著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権利権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

## 階層と再生順序のイメージ (例)



## お知らせ

本機にはMP3エンコーダソフト、およびライティングソフトは付属されておりません。

MP3ファイルを書き込んだすべてのディスクが再生されるとは限りません。

フォルダの中にMP3ファイルがない場合でも、本機ではひとつのフォルダとして数えます。

ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、お望みの再生順序にならない場合があります。

再生の順序は、同一のCDでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。

再生中に車のイグニッションスイッチを「OFF」にすると、再生経過時間の表示が実際とずれる場合があります。また、可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、曲の頭に戻ることがあります。

必要なときに